

農林水産大臣政務官
濱村 進 様

国の施策等に関する 提案・要望書

(平成30年12月)

鳥取県自治体代表者会議
鳥取県地方分権推進連盟

鳥	取	県	知	事	平	井	伸	治
鳥	取	県	議	長	稲	田	寿	久
鳥	取	県	市	長	深	澤	義	彦
鳥	取	県	市	議	渡	辺	穰	爾
鳥	取	県	町	村	森	安		保
鳥	取	県	町	村	川	上		守

台風24号被害からの早期復旧に向けた財源確保 及び農村地域の防災減災対策の充実強化について

《提案・要望の内容》

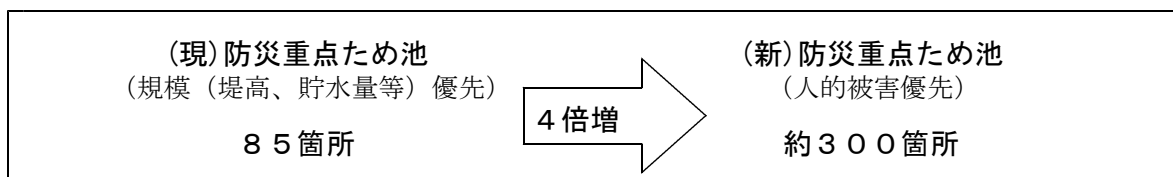
- 本県では、台風24号により過去10年で最大級の農林業被害が発生した。現在、来春の作付けや林業の施業等に影響を生じさせないよう、地元と調整しながら早期復旧に取り組んでおり、平成30年度第2次補正予算等により、復旧経費を適切に配分すること。
- さらに、国による災害復旧事業の対象とならない小規模な被害も多数発生していることから、県及び市町村に対する特別交付税の措置について、格別の配慮をお願いしたい。
- 農村地域の防災減災については、7月豪雨による全国的な農業用ため池の決壊を受けて、いち早く県内全てのため池の一斉点検に着手し、下流の人家等に被害を与える可能性のある全てのため池を新たに防災重点ため池に指定するとともに、速やかにハザードマップの作成を行うことにしている。住民の安心安全を確保するため、作成に要する経費について十分な措置を講じること。
- 相次ぐ大きな自然災害を踏まえ、特に、ため池やその下流の農業水路等の機能維持及び非常時の安心安全を確保するため、地方の実情に応じた改修・更新等に要する経費について十分な措置を講じること。

〈鳥取県の状況〉

[台風24号における復旧状況]

区分	被害額	被害箇所等	復旧状況
農地・土地改良施設	2,740,858 千円 (1,586箇所)	143箇所	応急工事(土砂撤去等)により復旧完了
		527箇所	12/28までの国の災害査定終了後、随時工事着手
		916箇所 (国補助対象外)	現時点、地元と調整ができたものから、県事業等を活用し、地元市町等で工事实施中
林道・林業専用道等	529,961 千円 (92路線)	5路線	既に仮復旧済み
		31路線	12/21までの国の災害査定終了後、随時工事着手
		61路線 (国補助対象外)	現時点、地元と調整中。調整ができ次第、県事業等を活用し、地元市町等で工事着手予定

[新たな選定基準による防災重点ため池数]



[ハザードマップ作成予定]

2019年度のハザードマップ作成60箇所(2023年度中に約300箇所完了予定)

〈参考〉台風24号によるため池被害とため池ハザードマップの作成状況



〈ため池管理道と水路への土砂流入(倉吉市尾田)〉



〈ワークショップの様子〉

漁業法の改正について

《提案・要望の内容》

○第 197 回臨時国会で成立した「漁業法等の一部を改正する等の法律」は、資源管理と水産業の成長産業化を両立させるため、資源管理措置や漁業許可・免許制度等を見直したものであるが、「漁獲可能量（TAC）を基本とする新たな資源管理システムを構築すること」等については、様々な魚種・漁法がある中で水産資源の正確な評価が難しい実態もあり、施行にあたっては、漁業者に不安や混乱を与えることが懸念される。

については、今後、具体的な基準や運用の設定等にあたっては、以下の事項に十分配慮すること。

- 1 今回の法改正を漁業者等に十分理解していただくため、都道府県等の要請に応じ、法改正の趣旨や今後のスケジュール等の説明会を開催すること。
- 2 法改正に伴う具体的な運用や基準の設定にあたっては、漁業者や都道府県の意見を聴く場を設け、その意見を反映させること。

＜参考＞

【本県漁業者の声】

○沖合底びき網漁業者

資源管理をしっかりやっていくことは重要。ただし、TAC管理に基づく、IQ（船舶毎への個別割当）の導入にあたっては、地域、魚種の実情を考えて、現場の漁業者の意見を良く聴いて、現実的な対応をお願いします。国の担当の人は主要な港（鳥取港、境漁港等）で説明会を行って欲しい。

○大中型まき網漁業者、日本海ベニズワイガニ漁業者

改正漁業法について批判的な報道が多いが、船の大型化は良いことなので、正しい情報が伝わっていないようにも感じる。資源管理はしっかりとやらないといけませんが、IQはベニズワイガニでは既にやっている。我々にどのような影響があるか良く分からない。

【本県の資源管理の状況】

魚種	管理手法	漁業種類
ズワイガニ	TAC	沖合底びき網漁業（24隻）
クロマグロ		大中型まき網漁業（3船団）、沿岸漁業（定置網5ケ統、釣り）
マアジ		大中型まき網漁業（3船団）、沿岸漁業（定置網5ケ統、刺網等）
マサバ・ゴマサバ		
マイワシ		
スルメイカ	中型いか釣り漁業（1隻）、小型いか釣り漁業（41隻）、沖合びき網漁業（24隻）	
ベニズワイガニ	IQ	日本海ベニズワイガニ漁業（3隻）



今年の鳥取港の初競り（11月7日）で世界最高値200万で競り落とされた特選とっとり松葉がに「五輝星（いつきぼし）」



平成19年漁期からIQ管理を行っている日本海ベニズワイガニ漁業（境漁港）